

第51回 サマージャズ

SUMMER JAZZ 51

昭和生まれ平成育ち
日本で最初のジャズフェス！
半世紀の伝統を、
令和新時代に継承！

マルチに活躍し時代をリードする永遠のアイドル！

森口 博子 (MC/v)
'85年テレビアニメ「機動戦士Zガンダム」の主題歌「水の星へ愛をこめて」でデビュー。音楽活動と並行し、様々なジャンルで活躍。レギュラー12本かき、幅広い層に支持される。'91年映画「機動戦士ガンダムF91」の主題歌「ETERNAL WIND」へはほろみは光る風の～」がヒットし、初のベスト10入りを果たす。同年から6年連続でNHK「紅白歌合戦」に出場。透明感のある声とパワーが光る歌声で、ライブ活動でも人々を魅了している。2018年には、NHK-B5で放送された「全ガンダム大投票40th」で、360曲以上のガンダムソングからデビュー曲が1位、1991年発表の映画主題歌が3位に！同年、NEWSンゴ「鳥籠の少年」がニコロコ・ジャズ別ウィークリー1位に！MVがGYAOの動画サイトでデビュー1位に！そしてニコロコで複数の楽曲が人気の歌手ランキングでも1位に！昨年は4つの1位を獲得した快挙の年となった。

スペシャル・ゲスト 水谷 千重子 (vo)
幼少時に飛び入り出演した「歌まね生一本」でグランドチャンピオンとなり、番組の審査委員長でもあった二葉信仁の目に留まり芸能界入りを果たす。少女時代の水谷千重子はその抜群の歌唱力から「北陸のひばり」と呼ばれ数々の大会を荒らす存在に。デビュー曲「万博ササニシキ」は大ヒットとなり、その後も「スコッチが大好きでしょ」「オズフェルンバ」などで数々の音楽賞を受賞。NHK紅白歌合戦は毎年のパフォーマンスを称賛し不出場。近年では演歌とJ-POPの架け橋的存在として幅広い活動を繰り返している。

ジャズ・ヴァイオリンの第一人者が奏する官能美あふれる旋律を！

寺井 尚子 (vln)
1988年、ジャズヴァイオリニストとしてプロデビュー。以来、表現豊かな演奏スタイルで人気の高いコンサートを中心に、テレビ、ラジオ、CMへの出演や楽曲提供など、ジャズの枠を超えて活動。幅広く積極的に音楽活動を展開している。ケニー・ヒロンに招かれての初録音CDから、リチャード・ギリアー、リノ・リノ、ポール・ホプキンス、ハービー・ハンコックといった世界的アーティストと国内外のステージで多く共演を重ね、いずれも好評を得ている。真骨頂たる繊細な表現力と情熱的な演奏で世界を舞台に活躍するジャズヴァイオリニストである。デビュー30周年を迎えた2018年、スタンダード集第2弾「THE STANDARD II」、セルフ選曲によるベスト盤「寺井尚子BEST」の2作を同時リリース。【文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞(大衆芸術部門)】(2010年)、「日本ゴールドディスク大賞ジャズアルバム・オブ・ザ・イヤー(特選)」(2004年)他、受賞。

世界のミュージカル界を唸らせた、圧倒的な歌唱力に酔いしれる！

スペシャル・ゲスト 島田 歌穂 (vo)
1974年、子役デビュー。87年、ミュージカル「リ・ミゼラブル」で脚光を浴び、出演回数は1,000回を超えた。同作の世界ベストキャストに選ばれ、英国王室主催の御前コンサートに出演。更に、参加したベストキャストアルバムが米国にグラミー賞を受賞するなど国際的にも高い評価を得る。最近では、ミュージカル俳優・エリオット「メリー・ポピンズ」「ナイツ・テイラー」に出演し好評を博した。17年、ディズニー映画「美女と野獣」、19年、「メリー・ポピンズ リターンズ」にて吹替を務める。女優、歌手として幅広く活躍。大阪芸術大学教授。今年、デビュー45周年を迎えた。

センス、テクニック、全てが練られた華麗なパフォーマンスを堪能！

秋田 慎治 (p)
'97年渡米し、中村照夫、Stanley Turrentine、Hubert Lawsらと共演。'00年に帰国後はTOKU、阿川泰子、マリン、今陽子、土岐英史、サリナ・ジョンズ、矢沢永吉、森山良子などをサポート。多数のジャズ・フェス等に参加。'06年1stアルバム「moments in life」を日本、韓国で発売。'07年TV番組「Groovin' Jazz Night」(BS朝日)にレギュラー出演。'10年2ndアルバム「fiction」を発売。収録曲が洋服の青山TVCMに起用。'12年には高濱クリックCM曲を作曲し自らもピアノ伴奏で出演。'16年4月からはラジオ番組「GINZA JAZZZZZ」(TOKYO FM)レギュラー出演。'16年4thアルバム「time-10」を発売。'18年12月リリースのクリスマスアルバム「Dina Noel」ではアコーディオナも披露した。

まさにイリュージョン！エキサイティングなブレイが魅力のトップ・ドラマー！

江藤 良人 (ds)
三重県鈴鹿市出身。10歳からドラムを始める。'94年土岐英史セッションでデビュー。'96年辛酉文壇トリオへ参加し池田活動を開始。以後、池田芳夫、中本マリ、渡辺貞夫、横戸智樹、日野皓正、山下洋輔、大西順子、佐藤竹善、Lee Konitz、Barry Harris、Eddie Gomez等、数多くのミュージシャンと共演。'02年に初リーダーアルバム「ANIMAL HOUSE」。'05年2ndアルバム「RAY」。'11年に3rdアルバム「Three Act Play」を発表。大野雄二率いる「Yuji Ohno & Lupinic Five」に参加。'15年に井上明夫、田中邦和とアルバム「Karate Chops」を発表。現在は、自己のグループの他、井上陽介トリオ、大西順子、渡辺貞夫、佐藤竹善、佐山雅弘VINTAGEのレギュラー活動の他、袴音、佐藤竹善、JUJUなど数々のアーティストをサポートし国内外で積極的に活動中。



クロマチック・ハーモニカのミュージスが、サマージャズに爽風をもたらす！

山下 伶 (クロマチック・ハーモニカ)
埼玉県春日部市出身。横浜市在住。桐朋学園芸術短期大学音楽専攻(フルート)卒業。卒業後クロマチック・ハーモニカの音色に魅せられ、日本を代表する奏者である徳永延生氏に師事。2014年第34回F.I.H. JAPAN/ハーモニカ・コンテスト総合グランプリ受賞。2016年7月20日には、ピクチャー・エンタテインメントよりデビューアルバム「Beautiful Breath」をリリース。日本コロムビアより2017年に2ndアルバム「Candid Colors」、2018年に3rdアルバム「Dear Darling」をリリース。ジャズ専門誌JAZZ JAPAN AWARD 2018 制作企画賞受賞。

ジャズ界のレジェンド達に愛され続ける、日本屈指のトップ・ベーシスト！

井上 陽介 (b)
大阪生まれ。大阪音楽大学作曲科卒。91年よりニューヨークを拠点に活動。97年には初リーダーアルバム「スビー・アップ」を発表。米中、ドン・フリードマン、ハンク・ジョーンズなどの数々のグループに参加し国際的に活動。2004年には拠点を日本に移す。2017年の「Good Time Again」まで8枚のアルバムをリリース。2019年1月に武本和夫(p) 満田晋吾(ds)とレコーディングした9枚目のアルバム「New Stories」をリリース。スイングジャーナル誌の人気投票では常に1位を含む上位にランキングされる。現在、自己のグループの他、塩谷哲トリオ、大西順子、渡辺貞夫、佐山雅弘VINTAGEのレギュラー活動の他、袴音、佐藤竹善、JUJUなど数々のアーティストをサポートし国内外で積極的に活動中。

ピアノとトランペット同時演奏！曲芸ではない本物のジャズ二刀流がここに！

曽根 麻央 (tp/p)
幼少よりピアノを。8歳よりトランペットを始め、杉本圭に師事。18歳で猪俣盛グループに参加。同年パークリー音楽大学に全額奨学金を授与され渡米。2016年同大学修士課程を首席で卒業。タイガー大越、ジョン・ジョーンズ等に師事。グローバル・ジャズ・インスティテュートでは、ダニロ・ベルス、ジョー・ロバーノ等に師事。在学中よりニューポート、モントレー等の国際ジャズフェスティバルや、ブルーノート、ブルースプレイ等の名門クラブにも出演。2014年「国際トランペット協会ジャズコンペティション」優勝。同年「国際セロニアス・モンク・ジャズコンペティション」ファイナリスト。2016年「Keep An Eye 国際ジャズアワード」優勝。2018年、ジャズの二刀流(トランペット&ピアノ)として、CD「Infinite Creature」をリリースしメジャーデビュー。

アーティストックで繊細なドラミングに定評がある若手のホープ！

則武 諒 (ds)
1984年、愛知県名古屋出身。ロック、ヘヴィメタル、ハードロック、パンクなどから影響を受けるが次第にジャズや即興音楽に傾倒する。ボストンのパークリー音楽大学を卒業後、ニュージャージーの名門ウィリアム・パターソン大学に進学し音楽修士号を取得。教員に裏付けられた深く洞察力溢れる揺るぎないドラミングは多方面から高い評価を得て数多くのユニットで活動中。

ベルー×日本、2つのルーツが生んだ奇跡のヴォーカル！

エリック・フクサキ (vo)
ベルー国籍の日系3世。POPS、ラテン、R&B、Jazz、Ballad、演歌などジャンルを問わず歌いこなすマルチシンガー。10歳の時に日本の演歌のCDを聴き、その魅力に惹かれたのがきっかけとなり南米の数々のカラオケのど自慢大会に出場。優勝したことを機に「日本でプロの歌手になる」ことを夢見て来日。アンプフロントワークス主宰のオーディションに合格し、アルバムコミニティのユニットとしてデビュー。2014年には待望のソロデビュー。これまでに、1枚のアルバム、3枚のシングル、写真集、DVD+フォトブックをリリースしている。

サマージャズ全51回連続出演！鍵盤を自在に操るジャズ・ピアノのレジェンド！

今田 勝 (p)
明治大学卒業後、ピアノリオを中心にスタンダード・ジャズや、フュージョン・グループ「NOW IN」でオリジナル曲の演奏活動を行う。NYにてデビッド・サンボン、ステイプ・ガット等とレコーディングした他、グループ・ワシントンJR、ステイプ・カン・グループ等と制作したフュージョン・アルバムはレコード批評賞を受賞し、その他受賞多数。日本最古のジャズフェス「サマージャズ」は第一回から全て出演。

結成から半世紀！受け継がれる重厚なサウンド。進化を続けるビッグバンド！

宮間利之ニューハード (Big Band)
創立者の宮間利之は、1950年現在のニューハードの母体となるジャイブ・エーセスを結成し米軍クラブ等に進出する。1958年、子羊の群「ニューハード」と改称し、コンサート・テレビ及びレコード界へと幅広く活躍。1970年代に日本のトップバンドの地位を固める。サウンド志向は、創設以来一貫してモダン・ジャズを守りながらも、時代の変化とともにコンテンポラリー・ジャズにも意欲的に挑戦し続け、現在でも若手実力派ミュージシャンが難関を経て入っている。1974年モンタレー・ジャズ祭に出演。日本のジャズ・ミュージシャンとして初めての最高の栄誉賞を受賞。その他1975年ニューポートジャズ祭、2000年JVCジャズ祭等、海外の著名なジャズ祭に数多く出演し、国際的にも高い評価を得る。宮間利之没後、2017年より「宮間利之ニューハード」と改称、コンサート・マスター川村裕司を中心に、受け継がれる伝統と、先進的な一面を感じるオリジナルティあふれるサウンドが楽しめる。

2019年 8月12日 (木) 15:00 開場
16:00 開演 (20:00 終演予定)

文京シビックホール 大ホール

東京メトロ丸の内線・南北線「後楽園駅」直結 / 都営三田線・大江戸線「春日駅」直結
駐車場の数に限りがあるため、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください
TEL: 03-3585-3903 (平日10:00~18:00)
FAX: 03-3585-3915 info@jpma-jazz.or.jp
www.jpma-jazz.or.jp

S席: 6,900円 / A席: 5,900円 / B席: 4,900円
E席: 1,500円 / 学生割引: S・A・B各席2,000円割引

全席指定 / 税込 ※当日券500円UP ※未就学児入場不可
JPMAフレンズ・クラブ・プレミアム会員 (個人・法人) 10%割引
※E席 (数量限定) は2019年8月初旬に発売。詳細はJPMAホームページにて告示。
※E席、学生割引、会員割引販売は、JPMAのみ取り扱います。
※学生割引チケットは、ご入場時に学生証をご提示いただけます。
※車椅子席をご希望の際は、事前にJPMAまでお問い合わせください。
【チケット発売日】2019年5月27日(月) / JPMAフレンズ・クラブ会員 先行受付: 5月22日~26日
●日本ポピュラー音楽協会 (JPMA) 03-3585-3903 (平日10:00~18:00)
●CNブレイクガイド 0570-08-9999 ●チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 152-927]
●ローンチケット 0570-084-003 (オペレーター対応 0570-000-777) [Lコード: 74542]
●イープラス http://eplus.jp ●シビックチケット (窓口販売のみ / 10:00~19:00)